

町田市(施設課)会計年度任用職員募集要項

職名	会計年度任用職員(パートタイム)
種別・職種	会計年度業務職員・一般労務(学校用務)
業務内容	町田市立学校における学校用務全般 ※学校の環境整備や施設・設備の維持作業、その他校内分掌による
募集人数	7名(予定)
募集条件	学校教育に理解があり、長時間の立ち作業が出来る方
任用期間	2026年4月1日～2027年3月31日(任期満了後、勤務成績が良好等一定の条件を満たした場合、再度任用されることがある)
勤務日数	年 240 日(月 20 日) 月により 2 日程度の日程調整あり
勤務時間	概ね午前 8 時～午後 5 時の間で実働 6 時間 原則、配属校の始業時間から 6 時間(休憩あり) 年間で数日時間外あり(予定)
報酬額	月額19万 9200 円 別途、通勤手当相当分の支給有り
勤務地・部署	町田市立小・中学校 ※勤務地の指定はできません ※再度任用時に勤務地を変更する場合有り ※原則車通勤不可
支払日	当月払い(毎月21日) (21日が土日祝日の場合、当該日の前の平日に支払う)
手当	勤務条件により期末手当等の支給対象となる場合有り
休暇	年次有給休暇、その他休暇制度有り
加入保険等	社会保険、雇用保険等加入有り
身分・服務	地方公務員法を適用、町田市条例等を適用
人事評価	別に定める人事評価表により人事評価を行う
応募書類	① 会計年度任用職員採用選考申込書(PC作成可) ② 作文(施設課指定の原稿用紙を使用。800字以内で自筆) テーマ:「学校用務員に求められるもの」用務員に求められることは何だと思いますか。また、その求めにあなたはどのように応えていきますか。 ※①②ともホームページからダウンロードできない場合は施設課で配布します。
応募方法	応募書類一式に必要事項を記載の上、返信用封筒(返信先宛名を明記し、返送分の金額の切手を貼付)を同封し、1月16日(金)17 時までに施設課へ郵送(必着)又は持参 ※応募書類は返却しません。
選考方法	一次選考:書類選考(選考結果は 1 月下旬に郵送) 二次選考:面接(2月上旬。一次選考合格者対象。選考結果は 2 月中～下旬に郵送) 二次選考合格者には3月上旬に採用内定説明会を実施

その他	・災害が発生した場合、勤務条件に応じて災害対応における業務を行っていただくことがあります。
特記事項	<p>2026年12月25日までに施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律(令和6年法律第69号)第2条第8項に規定する特定性犯罪事実該当者ではないこと。</p> <p>※「特定性犯罪事実該当者」の内容は別紙参照条文をご参照ください。</p>
問い合わせ先	<p>町田市役所学校教育部施設課 学校用務担当</p> <p>電話番号:042-724-5831(直通)</p>

別紙（参照条文）

学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律  
（令和6年法律第69号）（抄）

（定義）

第二条（略）

7 この法律において「特定性犯罪」とは、次に掲げる罪をいう。

一 刑法（明治四十年法律第四十五号）第一百七十六条、第一百七十七条、第一百七十九条から第一百八十二条まで、第二百四十一条第一項若しくは第三項又は第二百四十三条（同項の罪に係る部分に限る。）の罪

二 盗犯等の防止及び処分に関する法律（昭和五年法律第九号）第四条の罪（刑法第二百四十一条第一項の罪を犯す行為に係るものに限る。）

三 児童福祉法第六十条第一項の罪

四 児童買春、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律（平成十一年法律第五十二号）第四条から第八条までの罪

五 性的な姿態を撮影する行為等の処罰及び押収物に記録された性的な姿態の影像に係る電磁的記録の消去等に関する法律（令和五年法律第六十七号）第二条から第六条までの罪

六 都道府県の条例で定める罪であって、次のイからニまでに掲げる行為のいずれかを罰するものとして政令で定めるもの

イ みだりに人の身体の一部に接触する行為

ロ 正当な理由がなくて、人の通常衣服で隠されている下着若しくは身体をのぞき見し、若しくは写真機その他の機器（以下このロにおいて「写真機等」という。）を用いて撮影し、又は当該下着若しくは身体を撮影する目的で写真機等を差し向け、若しくは設置する行為

ハ みだりに卑わいな言動をする行為（イ又はロに掲げるものを除く。）

ニ 児童と性交し、又は児童に対しわいせつな行為をする行為

8 この法律において「特定性犯罪事実該当者」とは、次の各号のいずれかに該当する者をいう。

一 特定性犯罪について拘禁刑を言い渡す裁判が確定した者（その刑の全部の執行猶予の言渡しを受けた者（当該執行猶予の言渡しが取り消された者を除く。次号において「執行猶予者」という。）を除く。）であって、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して二十年を経過しないもの

二 特定性犯罪について拘禁刑を言い渡す裁判が確定した者のうち執行猶予者であって、当該裁判が確定した日から起算して十年を経過しないもの

三 特定性犯罪について罰金を言い渡す裁判が確定した者であって、その刑の執行を終わり、又は執行を受けること